

**令和4年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 図書館

1. 基本情報

1503

施設名	伊丹市立図書館神津分館		
施設の設置目的	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、市民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資する。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：育ち・学び・共生社会 施 策：生涯学習・スポーツ 実施施策：図書館サービスの充実		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人わくわくステーション神津 (団体の住所又は所在地) 伊丹市森本1丁目8番地2 2		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数・貸出冊数 (単位： 人・冊)	
	指標の意味	年間の来館者数・延べ貸出冊数	
	今年度の目標値	43,000人・35,000冊	今年度の実績値 47,193人・36,479冊

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H30	R元	R2	R3	R4 (上期)	R4 (通期)
	来館者数 (人)	-	49,047	44,733	44,502	48,822	24,240	47,193
講座開催回数 (回)	-	80	116	27	31	26	55	
講座参加者数 (人)	-	1,311	1,717	499	624	502	1,143	
貸出冊数	-	29,563	31,725	34,861	38,080	18,757	36,479	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	3カ年平均	
収入	使用料収入	0	0	0	0	
	事業収入	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	指定管理委託料	9,831	9,885	9,874	9,863	
	①合計	9,831	9,885	9,874	9,863	
支出	維持管理	光熱水費	205	239	310	251
		清掃等委託料	0	0	0	0
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	0	0	0	0
	運営	人件費	8,465	8,785	8,121	8,457
		事業等経費	251	166	161	193
		その他	0	0	0	0
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計	8,921	9,190	8,592	8,901		
純収支 (①-②)		910	695	1,282	962	

		H29	H30	R元	R2	R3	R4
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>	市の収入	-	-	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	-	-	0	0	0	0
	市の支出	9,389	9,454	9,849	9,831	9,885	9,874
	(内、指定管理委託料)	9,389	9,454	9,849	9,831	9,885	9,874
	実質経費 (歳出-歳入)	9,389	9,454	9,849	9,831	9,885	9,874

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	館内の清掃は職員が行っており、清潔を保つよう随時対応している。修繕業務は利用者に配慮しながら市と協議し適切に実施している。	B	館内を清潔に保ち、感染症対策を適切に行い、利用者が安全、安心して過ごせるよう努めている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	防火管理者等の有資格者の職員の配置を適切に行っている。職員研修は必要に応じ適時実施している。	B	仕様書に基づき、適切な防火管理を行っている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	神津交流センターの防災マニュアルに沿って、年2回消防訓練・避難訓練を実施している。	B	仕様書に基づき、適切に連絡体制を整えている。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	アンケート調査や直接利用者から寄せられた意見要望等には迅速に対応しており、今後の事業に活かせるように取り組んでいる。	B	利用者の要望・意見を聞き、魅力的な施設運営に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	コロナ禍においても満足していただけるよう、人数制限や実施方法を工夫して実施している。	B	感染対策を行いながら、各種催しを開催している。
		施設の設定目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	各種申請書や電子データ等の個人情報は適切に管理・保管している。情報提供は、広報誌の活用、ポスターの掲示やチラシの配布等積極的に行っている。	B	広報誌の活用など情報発信に取り組んでいる。また個人情報の管理も厳正に行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	収支計画・経理処理は適切に管理運営している。	B	収支計画に基づき、適正に管理運営を行っている。
経理処理は、適切に行っているか。		A				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	利用状況の指標のひとつである貸出冊数はコロナ禍前の水準を上回っており、満足度の高いサービスを提供してきた結果だと判断している。今後さらに、地域に根差した図書館としての役割が十分果たせるよう、あらためて利用者ニーズの把握に取り組んでほしい。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和5年2月10日～令和5年2月28日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	職員の接客態度 : 大変満足86%・満足14%	親切できめ細かい対応を心がけ、満足いただけるように努力します。
	本の予約・貸出 : 大変満足78%・満足22%	利用者に満足いただけるよう、丁寧な説明とスピーディーな対応を心がけます。
回答者数	本の調べ物の相談 : 大変満足62%・満足30%	様々な分野にも対応できるよう、日々努力していきます
50	催しやおはなし会等 : 大変満足28%・満足56%	催しの回数を増やし、内容も充実するよう取り組んでいきます

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置